

# 西洋経済史A(坂出)

## 第6<sup>7</sup>講 製鉄業と「産業衰退」

2004年5月28日

1



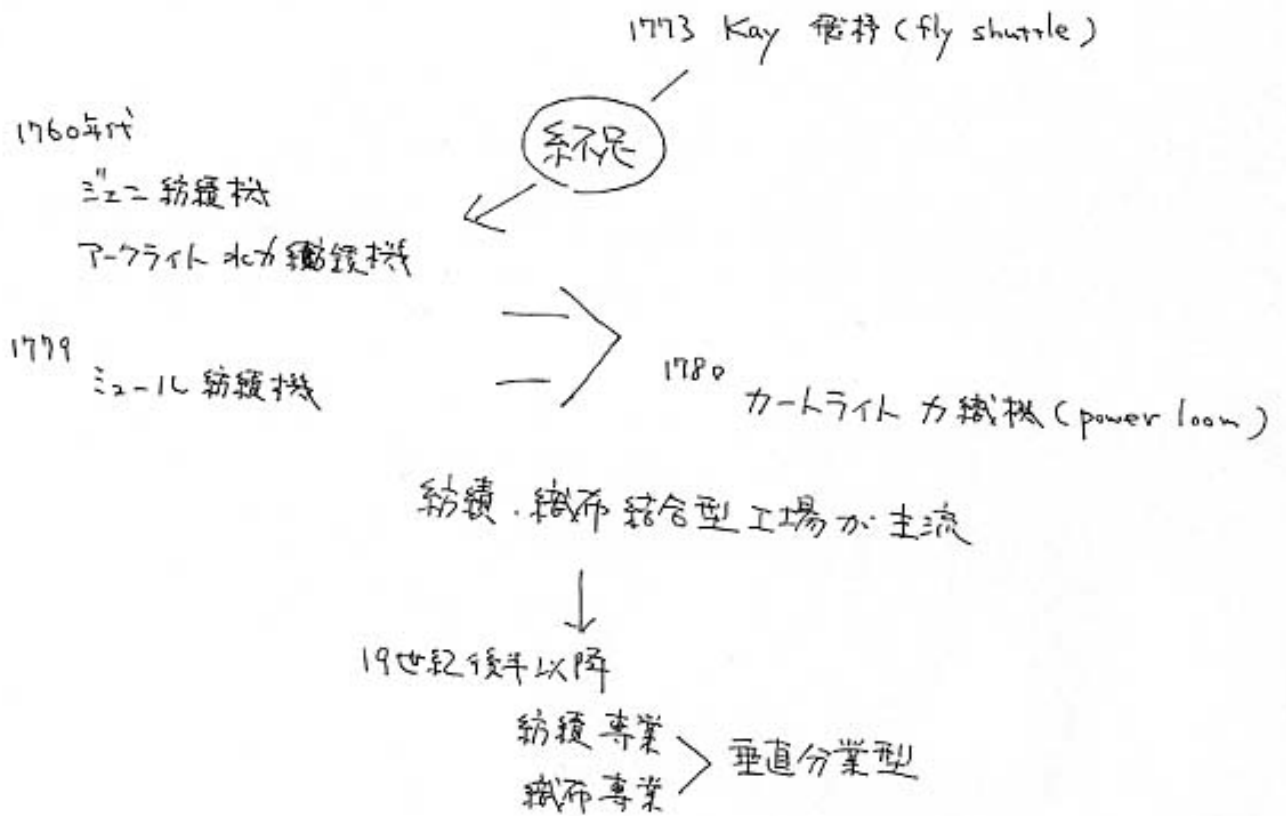
## 前回までの講義

- 【1】西洋経済史学の課題と対象
- 第1講 (1)はじめに 講義の概要と進め方
- 第2講 (2)農業革命
- 第3講 (3)産業革命
- 【2】イギリス産業資本主義確立過程
- 第4講 (1)毛織物工業とマニュファクチュア
- 第5講 (2)ジェントルマン資本主義論
- 第6講 (3)綿工業と機械制大工業

2

<紡績>

<織布>



## ●●● | 本日のテーマ

- 演習問題「19世紀末からのイギリス産業衰退の原因を論ぜよ」
- 1 イギリス産業はなぜ衰退したか？
- 2 イギリス製鉄業の成立過程
- 3 製鉄業における産業革命



## 【1】イギリス産業はなぜ衰退したか？

1. イギリス綿工業の衰退要因
2. イギリス「産業衰退(industrial decline)」論

4



## 【2】イギリス製鉄業の成立過程

1. 分析視角：産業立地と市場関係
2. 全国的鉄市場の形成過程
3. 18世紀前半の製鉄業の限界

5



### 【3】製鉄業における産業革命

1. 「ダービー帝国」の興隆
2. ヘンリー・コートによる大量生産
3. 製鉄王クロウシェイの勃興と「衰退」
4. イギリス製鉄業の衰退

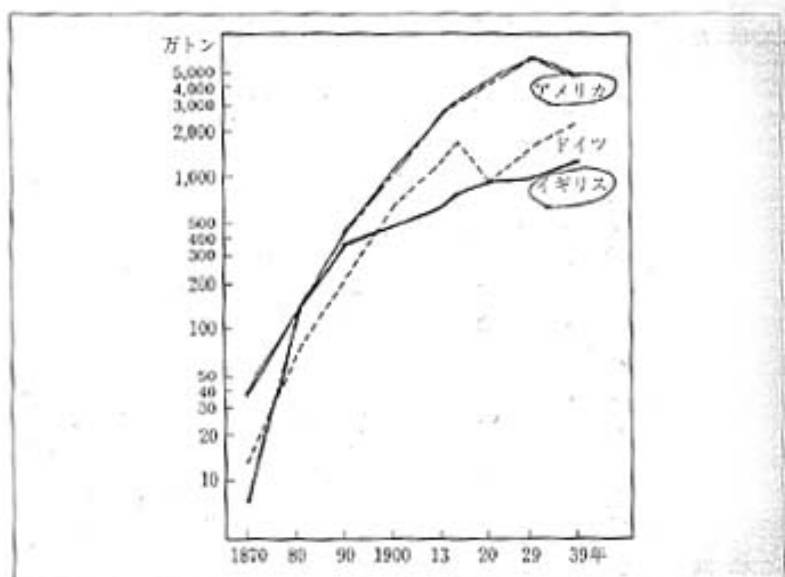
6

<産業革命期のイギリス鉄生産地>



Taylor, p.97.

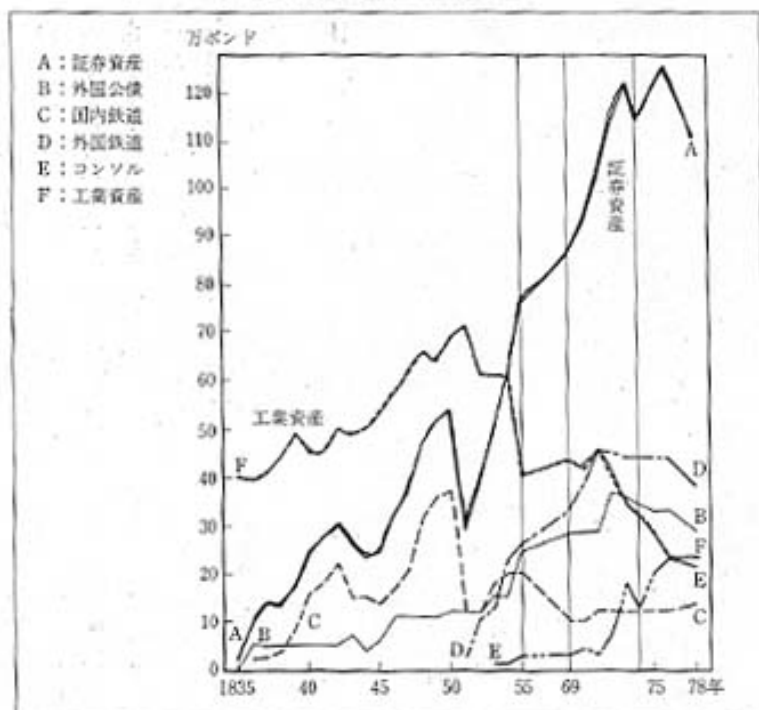
図1 粗鋼生産量の国際比較



出典：B. R. Mitchell, *European Historical Statistics, 1750-1975* (London, 1975); *idem, International Historical Statistics: The Americas and Australasia* (London, 1983).

安部悦生 . 99頁

図1 証券資産の増大と工業資産の変化



出典：Cyfarthfa Papers, Box 14 and Ledger. 1856-68年は資料が存在しない。

安部悦生 . 40頁



## 小括と今後のテーマ

- 企業者活動の衰退
- 産業経営者のジェントリ化
- →では、イギリス製造業の衰退を招いた「事業環境」はどのような構造をゆうしていたのか？

7



## 次回のテーマ

- 6月4日：第8講 マーチャント・バンカーの台頭
- 堀江英一『経済史入門』7章1CD 9章4A 10章1C
- 大塚久雄『欧州経済史』2章4
- 演習問題「イギリス資本主義化におけるマーチャント・バンカーの役割を論ぜよ」

8



図1 バーミンガム-ブラック・カンツリ地域  
 (粗点線にて示す)およびバーミンガムを中心とする局地的市場圏

大河内暁男. 12頁